

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員の平均勤続年数が長い事は長所であるのだが、裏を返すとマンネリ化がみられ、職員本位のケアに傾きがちである。	家事援助や身体介護を行っていれば仕事が出来ていると考える職員も多い。最終の目標はご入居者の思いを汲んだ認知症ケアであることを、職員全員が意識付けする。	ケアの中で運営理念を実践できているか、常に振り返る機会を設ける。(職員会議などで)個人のスキルアップのため研修会への参加も進めていく。	12ヶ月
2	5	玄関鍵の施錠	時間帯によって玄関鍵を施錠しているが、鍵をかけなくてもよい時間を出来るだけ増やしたい。	鍵をかけることを当たり前だと思わない様、常に話し合いを重ね、本当に今必要か？見極めていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。